

学校名 深谷市立藤沢中学校
所在地 埼玉県深谷市人見1973
電話 048-571-0742

1 本校の概要

藤沢中学校は、1小1中の地域に根差した学校である。学校目標には「確かな学力向上と健やかな心身の育成」を掲げ、「想像力と協働力で、志高く、何事にも粘り強く取り組む生徒」を育成すべく教育活動に励んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 司書教諭、学校司書などを活用した取組
- ・ 言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組

(2) 実践の概要

ア 司書教諭・学校司書などを活用した取組

A 新年度の準備・取組

- ・ 新1年生図書カード作成、2・3年生図書カードクラス分け等
- ・ 朝読書目標設定葉配布
- ・ 学級文庫選定・配布
- ・ 新1年生学校図書館利用オリエンテーション

B 図書の選定・発注・受け入れ

C 案内・図書貸出関連

- ・ 学校図書館だより作成
- ・ リクエスト対応
- ・ 返却延滞者へのお知らせカード配布

D 図書委員会の活動

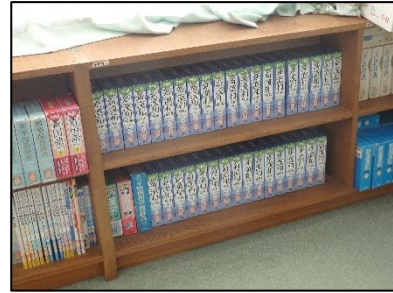
- ・ 昼休みの貸出
- ・ 給食時の放送
- ・ 図書貸出キャンペーンの実施

E 学校図書館の掲示・本の展示



F 学校図書館の清掃指導・感染症対策実施

イ 言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組
辞典を新調し、言語事項の学習の充実に向けて、環境の整備を行った。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 司書教諭・学校司書などを活用した取組

Aの取組により1年生の学校図書館利用への関心が高まった。Dの取組により生徒の本への興味が高まり、貸出冊数が増加した。また図書委員の生徒の責任感の強化につながった。

イ 言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組

近年、辞典が古く、GIGA スクール構想により iPad が導入されたため、国語の授業を学校図書館で行うことはなかったが、辞典を新調し、生徒の紙の辞典に対する理解も高まり、語感を養うことができた。

(2) 課題

ア 司書教諭、学校司書などを活用した取組

キャンペーン時には貸出冊数が伸びるが、それが終わってしまうと滞ってしまう。また、蔵書の増加に伴い、廃棄や整理を進める必要がある。そして、引き続き感染対策を強化して、感染を予防していく。

(3) おわりに

学校司書を中心に様々な活動を行っているが、全校生徒の本への関心を高めるには至っていない。GIGA スクール構想の iPad 導入により、調べ学習等でもなかなか足が向かなくなっている学校図書館の利用を、少しでも充実させていければと思う。